

START UP BUSINESS vol.7

ゼロスペック株式会社

住所：札幌市中央区北2条東1丁目2-2
プラチナ札幌ビル8階
TEL：011-218-0155
URL：<https://www.zero-spec.com/>

新たなビジネスモデルで短期間での成長を目指す「スタートアップ」。札幌商工会議所では、スタートアップ支援ポータルサイト「SAPPORO STARTUP BUSINESS」を設置し、北海道の経済界の担い手になることが期待される将来性の高い企業や新たな産業の創出を目指しています！



ZEROSPEC
ゼロスペック株式会社

代表取締役社長 CEO

多田 満朗 氏

「スマートオイルセンサー」
を手にする多田社長

事業内容

自動発注配送管理システム（IoT×SaaS）の開発・提供

求めていること

- ・ビジネスパートナー（取引先・協業先）を探している
- ・投資（資金提供）いただける企業・個人を探している

灯油タンクに設置された「スマートオイルセンサー」▶

▼SaaS「GoNOW」の残量確認画面



2015年に創業した当社は、「データ」で現状を可視化し、それをデジタル活用することで新たな価値をつくることを目指しています。北海道では日常生活に欠かせない灯油タンクの残量を計測する「スマートオイルセンサー」を開発しました。これは液面までの距離を測定することで液体残量を推定する、設置工事不要のIoTデバイスです。さらに、その残量および給油実績から配達計画を自動生成・管理するSaaS「GoNOW」を開発・提供しています。

私は独立前、二通りで働いており、数値・データを取ることの重要性や、正しい未来を想像して努力をすべきこと、手の届く現実的な価格設定の重要性など、多くのことを学びました。当時の勤務地であった東京と地元北海道を行き来する中で、ライフル線である灯油配送の状況を目の当たりにしました。物流の2024年問題が叫ばれる中、アプリケーションを使用する現状を、データによって数値化すれば本質的な業務効率化につながると考えたのです。それからはお客さまにも協力いただき、実証実験を重ね、現在のサービスを正式リリースできたのが2020年です。灯油に限らず、重油、軽油、さまざまな場面で活用さ

れています。道内の企業に導入してもらいうことが増え、現在では本州の企業や、奈良県野迫川村のような自治体が導入するケースも出てきました。そこは人口350人の村で、灯油の減量データから、配達効率化と高齢者の見守り支援にも貢献しています。

システムによって8割の業務は自動化できますが、突然の天候変動や当日欠勤など、予測不可能な事態にはアナログ対応が必要なこともあります。しかしこれまでよりも労働生産性が向上し、プライベートの時間が充実、CO₂排出の削減にもつながるなど、小さなことの積み重ねが、未来を大きく変えると感じています。

今後は時代の変化と共に、今の商品の技術を常に進化させていくことを軸に、予防医学や営業効率化にも応用していくことを考えています。センサーで心拍数などのバイタルデータを測ることにより、今後の人口減少や超高齢社会の中での一助になるでしょう。開発まで、道内の多くの企業やお客さま、そして自治体の皆さまにお世話になつてきました。これからは恩返しできる企業になれるよう、さらに「データから来た。これからは恩返しできる企業に来に新たな価値を提供する」ことを